

# 記載例

別記様式第一の三(第五条関係)

申請者の連絡先 **申請者の電話番号を記入**

<p>通行禁止道路通行許可申請書</p> <p style="text-align: right;">年 月 日 <b>申請書の提出日を記入</b></p> <p>警察署長殿 <b>申請先は通行禁止道路の道路を管轄する警察署を記入</b></p> <p style="text-align: right;">住所 <b>申請者の住所氏名を記入</b> 申請者 氏名 <b>申請者が会社等の場合は、会社等の所在地、名称、代表者の役職氏名等を記入</b></p> <p style="text-align: right;">主たる住所 <b>許可を受けようとする車両を主として運転する方の住所、氏名を記入</b> 運転者 氏名</p>					
車両の種類	<b>申請車両の種別を記入</b> 例:大型乗用、大型貨物	番号標に表示されている番号	<b>車両登録番号を記入</b>		
運転の期間	<b>実際に通行許可を必要とする最小限度の期間を記入(最長3年)</b> 年 月 日 時から 年 月 日 時まで				
通行しようとする通行禁止道路の区間	<b>実際に通行許可を必要とする区域、場所及び区間を記入(通行する区間は最短距離)</b>				
やむをえない理由	<b>申請事由を具体的に記入</b> 例:区間内に車庫(家)がある、荷物の集配等				
<p style="text-align: center;">第 号</p> <p style="text-align: center;">通行禁止道路通行許可証</p> <p>上記のとおり許可する。ただし、次の条件に従うこと。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;">条 件</td> <td style="width: 400px; height: 20px;"></td> </tr> </table> <p style="text-align: right; margin-right: 50px;">年 月 日</p> <p style="text-align: right;">警察署長 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">印</span></p>				条 件	
条 件					

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。

※ この処分に不服がある場合は、この処分があったことを知った日の翌日から起算して3か月以内に、宮崎県公安委員会に対して審査請求をすることができます。(なお、この処分があったことを知った日の翌日から起算して3か月以内であっても、この処分の日の翌日から起算して1年を経過すると審査請求をすることができなくなります。)また、この処分があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内に宮崎県を被告として(訴訟において宮崎県を代表する者は宮崎県公安委員会、窓口は交通規制課となります。)この処分の日の取消しの訴えを提起することもできます。(なお、この処分があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内であっても、この処分の翌日から起算して1年を経過すると処分の取消しの訴えをすることができなくなります。)なお、処分の取消しの訴えは、審査請求を行った後においては、その審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内に提起することができます。